

当事者団体連絡会報告

(平成25年10月～平成26年2月)

- 内 容
- 1.啓発活動として、8月に実施した「対談会」の反省を踏まえて後半では、障がいのある方や家族へ向けて「つどい」を企画し検討した。
 - 2.相談支援事業についての当事者側からの「気づき」などを確認した。

1. 障がい者、家族等を対象に「障がい者の自立した暮らしを考える」つどいを下記内容にて実施した。

日 時 2月15日(土) 午前10時～12時

場 所 総合福祉センター 第1集会室

対象者 障がいのある方やその家族、支援者等

参加者 36人

テーマ 「春日井のまちで元気に楽しく」
～障がい者の自立した暮らしを考えるつどい～

目 的 DVD(一人暮らし編)をきっかけに自立した暮らしを考える。

- 内 容
- ・中部大学齋藤ゼミ作成DVD上映
「春日井市内で一人暮らしをしている3人の障がい者の生活」
 - ・DVD製作に関わった学生、相談支援専門員等と一緒に地域での自立した暮らしについて話し合う。

出席者 向 文緒氏(中部大学生命健康科学部作業療法学科教授)
中部大学人文学部コミュニケーション学科齋藤ゼミ4年生の皆さん
障がい者生活支援センター 相談支援専門員

2. 相談支援事業について

- ・支援センターと当事者団体が連携し、学習会や当事者活動につなげることができてきた。